

電池サプライチェーン協議会(BASC)について



Battery **A**ssociation
for **S**upply **C**hain

2021年3月8日

1. 設立の背景①

世界各国で脱炭素社会に向けて電池に係わる取り組みが加速

欧州

- ・欧州バッテリー指令の公表（2020年12月）

中国

- ・リチウムISO規格の技術委員会（TC）の幹事局として主導（2020年）
- ・電池資源確保に向けたアグレッシブな投資拡大

米国

- ・電池含む重要部品のサプライチェーン見直し表明（2021年2月）

日本

- ・2050年目標 CO2排出実質ゼロ宣言（2020年10月）

1. 設立の背景②

国内電池サプライチェーンに係る当面の課題

- 電池サプライチェーンの標準化に対し、国内審議団体が無い
- サステナブルな電池エコシステム構築が急務
- 電池サプライチェーン産業 グローバル競争激化

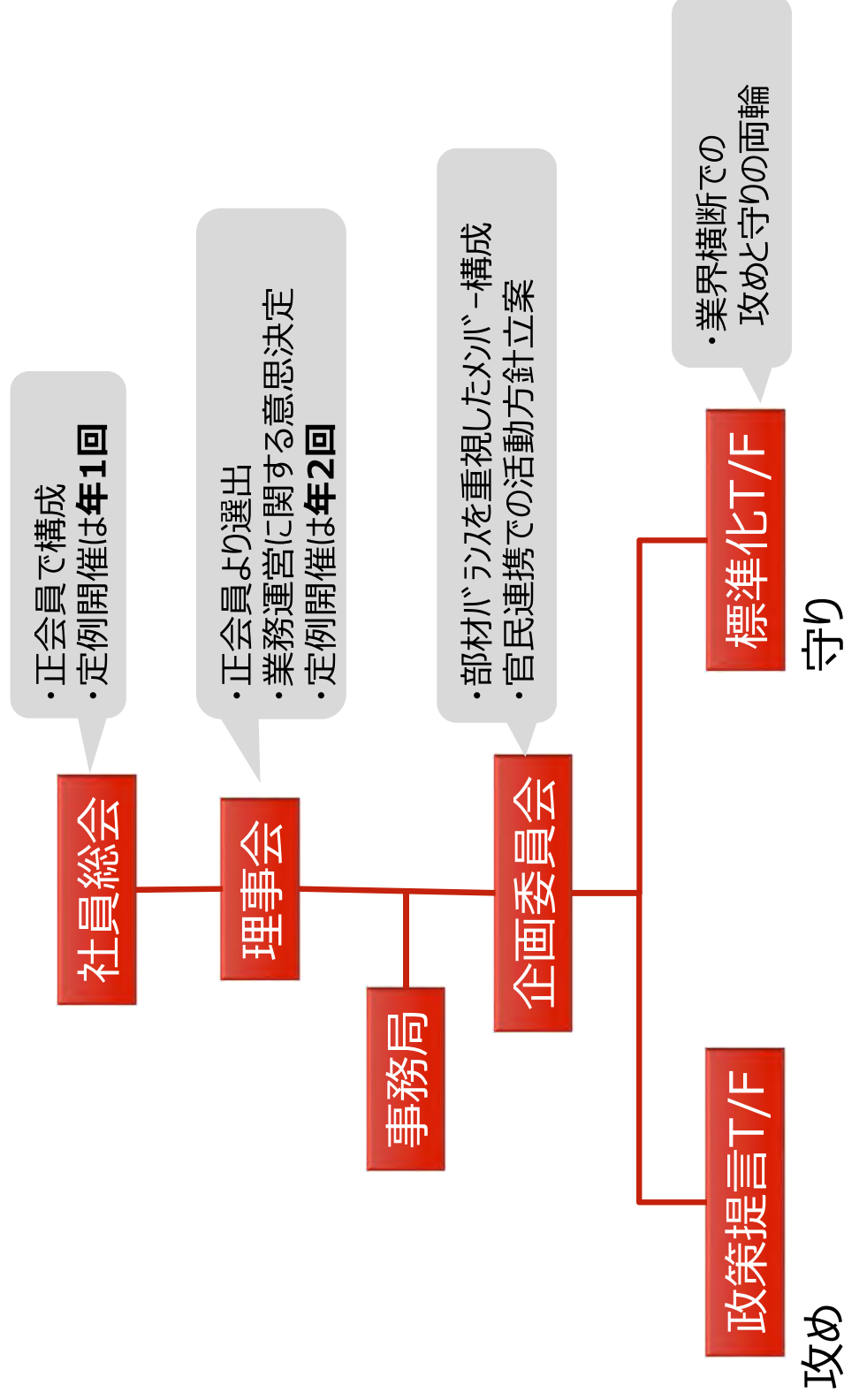
➡ 上記の課題解決のため、横断的な団体が必要

2. 団体概要

目的	電池材料、部品及びそれらの原料の工業及びサプライチェーン関連産業の健全な発展を図る
団体名	一般社団法人 電池サプライチェーン協議会 (英文名：BATTERY ASSOCIATION FOR SUPPLY CHAIN 略称：BASC)
設立日	2021年4月1日(予定)
設立形態	一般社団法人
会員 (50音順、 敬称略)	出光興産、岩谷産業、宇部マクセル、MUアイオニックスソリューションズ、GSユアサ、昭和電工マテリアルズ、住友金属鉱山、セントラル硝子、大日本印刷、田中化学研究所、豊通リチウム、日亜化学工業、日本化学産業、日本触媒、パナソニック、阪和興業、ビーケルエナジージャパン、富士発條、プライムアースEVIナジー、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ、本田技研工業株式会社、三井金属鉱業、三井物産、三菱ケミカル、三菱商事、明和産業、森田化学工業、UACJ

28社(2021年3月4日時点)

3. 組織体制



4. 活動内容

攻め

政策提言T/F

- 国際競争力強化
- 電池エコシステム構築
- カーボンニュートラル実現

守り

標準化T/F

- 国際標準審議
- 新規標準立案

電池サプライチェーン産業全体の健全な発展

BASC

Battery Association
for Supply Chain

5. 会員企業様

